

令和元年度 第2回文京区アカデミー推進本部 次第

(日時) 令和元年8月7日(水)午前9時30分～

(会場) 庁議室

1 開 会

2 議 題

(1) 文京区アカデミー推進計画に関する実態調査の調査項目(案)について

(2) その他

3 閉 会

【配付資料】

資料1 文京区アカデミー推進計画に関する実態調査の調査項目(案)について

文京区アカデミー推進計画に関する実態調査の調査項目（案）について

1 目的

令和2年度に「文京区アカデミー推進計画（令和3年度～7年度）」を改定するにあたり、生涯学習・スポーツ・文化芸術・観光・交流（国際・国内）に関する区民の意識、活動の状況及び要望等を把握するため、実態調査を行う。

2 調査対象者及び調査方法

(1) 区民向け調査

満20歳以上の区民2,000人程度を住民基本台帳から無作為に抽出し、郵送配布及び郵送回収（ネット回答可）にて実施する。

(2) 事業参加者向け調査

事業の参加者に対し、アンケートを直接配付及び回収（ネット回答可）にて実施する。

3 調査内容

調査項目案は別紙のとおり

4 調査時期

(1) 区民向け調査

令和元年9月下旬～10月下旬

(2) 事業参加者向け調査

令和元年9月～11月

5 スケジュール（予定）

令和元年8月7日	第2回アカデミー推進本部（調査項目の検討）
26日	第2回アカデミー推進協議会（調査項目の検討）
9～11月	調査
令和2年1月	第3回アカデミー推進本部（調査結果の報告）
	第3回アカデミー推進協議会（調査結果の報告）
2月	定例議会（調査結果の報告）

調査項目案

◎のついた設問は、前回調査（平成26年度）になかった新規のものです。

回答者自身について

設問No	設問内容
1	性別
2	年代
3	居住地区
4	職業
5	子どもの有無
◎ 6	文京区に対する愛着
◎ 7	文京区の定住意向
◎ 8	文京区への来訪推奨度
◎ 9	生活満足度
◎ 10	5分野に関する関心の有無
◎ 11	近所の人とのつながりの有無
◎ 12	共通の趣味を持つ人とのつながりの有無

スポーツについて

設問No	設問内容
1	過去1年間におけるスポーツ実施の有無
2	スポーツの実施頻度
3	スポーツの実施場所
4	スポーツの実施状況に対する満足度
5	実施しなかった理由
◎ 6	今後実施したいスポーツ
7	スポーツの観戦状況
◎ 8	スポーツボランティアの実施状況
◎ 9	障害者スポーツの関心の有無
10	スポーツを楽しむ人が増えるための重点的な取組
◎ 11	分野別目標における満足度・重要度

文化芸術について

設問No	設問内容
1	過去1年間における文化芸術の鑑賞の有無
2	文化芸術の鑑賞場所
3	文化芸術の鑑賞のきっかけ
4	文化芸術の鑑賞状況に対する満足度
◎ 5	文化芸術を鑑賞しなかった理由
6	今後鑑賞したい文化芸術の分野
7	創作・発表等、文化芸術の活動の有無
8	文化芸術の活動に参加しやすくなる取組
◎ 9	区内文化財の期待される活用方法
◎ 10	地域の文化活動への関わり度合い
◎ 11	文化芸術に親しむ人が増えるための重点的な取組
◎ 12	分野別目標における満足度・重要度

生涯学習について

設問No	設問内容
1	過去1年間における学習活動の学習状況
◎ 2	学習活動の方法
3	学習活動の理由
4	学習活動の満足度
5	学ばなかった理由
6	今後学びたい分野
7	学習活動で学んだ内容を活かしたかどうか
8	学びを地域に活かすために力を入れるべき取組
9	学習活動を行う人が増えるための重点的な取組
◎ 10	分野別目標における満足度・重要度

観光について

設問No	設問内容
◎ 1	観光客に対して文京区を紹介したいかどうか
2	観光客が増えることに対する良いこと
3	観光客が増えることに対する不安
4	観光振興のために必要な取組
◎ 5	観光ボランティアの希望
6	区民が活用すると良いと思う観光資源
◎ 7	海外・国内の観光に関する情報入手方法
◎ 8	分野別目標における満足度・重要度

国際交流・国内交流について

設問No	設問内容
1	区内における外国人との交流状況
◎ 2	区内における外国人との交流機会の充実度
◎ 3	海外の姉妹都市の認知状況
4	国際交流の推進に向けて必要な取組
5	国際交流のためのイベント等への参加希望
◎ 6	国内の提携都市の認知状況
◎ 7	国内交流のためのイベント等への参加実績
◎ 8	国内交流の促進のための重点的な取組
◎ 9	分野別目標における満足度・重要度

共通目標に関することについて

設問No	設問内容
◎ 1	5分野が個人にもたらす効果
◎ 2	5分野がまちにもたらす効果

横断的な施策について

設問No	設問内容
◎ 1	東京2020大会開催決定により形成されたレガシー
◎ 2	東京2020大会開催後に期待するレガシー
◎ 3	4分野（観光除く）における情報入手経路
◎ 4	5分野におけるボランティアの充実に必要な取組

設問数 計68問